

広島大学法科大学院 講演会 & 公開講義

日時・場所

日時：2018年7月28日（土曜日）13時00分より
場所：広島大学東千田キャンパス・未来創生センター3階M303講義室

《本企画は、同月7日実施予定（中止）のものを延期し、実施するものです。》

第1部

《公開講義》「公法実務基礎」

- ①13時00分～14時40分
総合問題1（憲法訴訟）
- ②14時50分～16時30分
総合問題2（行政事件訴訟）

担当：大島義則 先生（弁護士、広島大学大学院法務研究科客員准教授）

担当：伊藤 建 先生（たける 弁護士、広島大学大学院法務研究科客員准教授）

昨年度に引き続き、広島大学法科大学院が開講する「公法実務基礎」の実際の講義（2コマ分）を法曹や法科大学院、公法に興味がある学部学生等に公開し、広島大学法科大学院における授業の雰囲気味わっていただく時間を設けました。

ご担当は、『憲法ガール Remake Edition』、『行政法ガール』、『憲法の地図』（いずれも法律文化社）などの著書のある大島先生、『基本憲法Ⅰ』（木下智史先生との共著、日本評論社）や「憲法の流儀」、「行政法の流儀」（共に受験新報）などで著名な伊藤先生です。お二人とも現在、本研究科の客員准教授にご就任いただいている、全国規模でご活躍の公法実務に精通する若手実力弁護士の方々です。



第2部

《講演会》これからのプライバシー権

—その行方と思考方法—

講師：山本 龍彦 先生
（慶應義塾大学大学院法務研究科教授）

プライバシー権は、いまや憲法上の重要な権利の一つとして認識されています。もっともインターネットやSNSが過度に発達し、ビッグデータ利用時代に突入している現代において、従来型のプライバシー権論の限界が見え始め、その行方と思考方法が改めて問われています。このたび、『プライバシーの権利を考える』

（信山社、2017年）や『おそろしいビッグデータ』（朝日新書、2017年）などの著者である山本先生をお迎えし、プライバシー権をめぐる最新の議論について丁寧にお話しいただきます。

【講演会は、広島大学法学会との共同主催となります。】



- ③16時40分～17時40分：山本先生ご講演
- ④17時40分～18時10分：ラウンド・テーブル
（大島先生、伊藤先生を交えたトーク・セッション）

<入場無料>

※お願い：上記の①～④について部分的に参加されることも歓迎ですが、いずれの場合も5分前くらいにはおいでください。お越しの際には、公共交通機関をご利用ください。

お問合せ先

広島大学東千田地区支援室
（電話：082-542-7014 Eメール：senda-bk-sien@office.hiroshima-u.ac.jp）